

地域医療介護総合確保基金の概要

趣旨

国では、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が急務の課題であることから、消費税増収分を財源として、新たな財政支援制度を平成26年度に創設した。

各都道府県は、この制度を活用するため基金を造成し、毎年度策定する計画に基づき地域における医療及び介護の確保のために必要な事業を実施する。

基金の根拠法：地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律

基金規模(令和4年度)

◆全国で1,853億円（医療分野1,029億円、介護分野824億円）

※令和3年度より医療分野150億円の減

◆負担割合：国が3分の2 都道府県が3分の1 ※一部全額国庫事業あり

◆配分方法：各都道府県から提出される計画案を踏まえ、都道府県計画の評価等の政策的要因を勘案して、予算の範囲内で行う。

計画案の概要(令和4年度)

1 計画の期間

令和4年度から5年度まで

2 計画の目標等

高齢者をはじめ全ての県民が、地域において「安心して質の高い医療・介護サービスを受けられ、最期まで自分らしく生きられる千葉県を目指して」施策を推進する。

(医療分野の施策の柱)

- ①医療機関の役割分担
- ③医療従事者の確保・定着
- ⑤医師の働き方改革の推進

(介護分野の施策の柱)

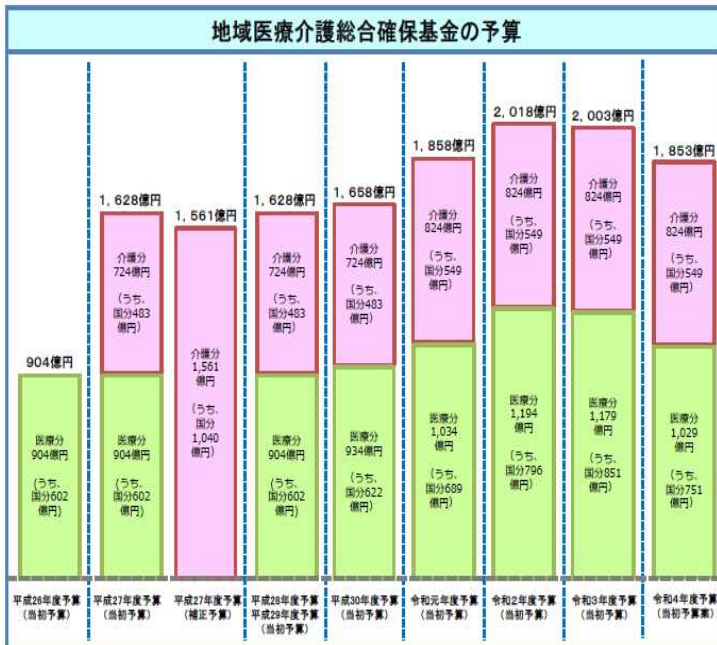
- ②地域包括ケアの推進
- ④地域医療の格差解消
- ①介護施設等の整備促進
- ②介護従事者の確保・定着の促進

3 基金の規模

◆総額 76.1億円を国に要望

\*医療分：28.9億円

\*介護分：47.1億円



# 令和4年度 医療分の要望

## 医療分の規模

要望額は、28.9億円 [令和3年度要望額31.0億円 (▲2.1億円) ]

※病床機能再編支援事業や地域医療勤務環境改善体制整備事業の費用の減

## 要望の特徴

- 在宅医療関係事業の強化による地域包括ケアの推進(0.8億円)
- 医師確保、看護師確保・養成の着実な促進(19.7億円)
- 救急医療対策、産科医確保対策、小児救急対策の実施(4.3億円)

## 要望の概要

- 国への要望にあたっては、令和4年度事業分として必要となる28.9億円を要望する。
- なお、令和4年度事業費(執行予算)は、要望する28.9億円に加え、過年度計画で積み立てた基金の一部3.2億円(施設整備分)を活用して総額32.1億円を予算計上している。

(単位:億円)

	R4要望額①	R3要望額②	増減①-②
総額	28.9	31.0	▲2.1
施設整備(区分Ⅰ-①)	1.7	0.7	1.0
病床再編(区分Ⅰ-②)	1.3	2.8	▲1.5
地域包括(区分Ⅱ)	0.8	0.8	0.0
人材確保(区分Ⅳ)	19.7	18.9	0.8
格差解消(区分Ⅳ)	4.3	4.7	▲0.4
環境改善(区分Ⅵ)	1.1	3.1	▲2.0

# 令和4年度 介護分の要望

## 介護分の規模

要望額は、47.1億円 [令和3年度要望額24.8億円 (+22.3億円) ]

※介護施設分の今後の事業見込額を見据えた要望額の増

## 要望の特徴

- 介護施設等の整備や開設準備への助成による整備促進(38.7億円)
- 介護分野への新規就業や職員のキャリアアップの取組等による介護従事者の確保・定着(8.4億円)

## 要望の概要

- 国への要望にあたっては、後年度分(11.9億円)を含めて施設整備分として38.7億円、令和4年度分の介護人材分として8.4億円の合計47.1億円を要望する。
- なお、令和4年度事業費(執行予算)については、今回要望する47.1億円から後年度分を除く35.2億円に加え、過年度計画で積み立てた基金一部24.7億円を活用して、施設整備分、人材確保分併せて59.9億円を予算計上している。

(単位:億円)

	R4要望 ①(②+③)	要望額の内訳		R3要望④	増減①-④
		R4年度分②	後年度分③		
総額	47.1	35.2	11.9	24.8	22.3
施設整備(区分Ⅲ)	38.7	26.8	11.9	12.6	26.1
人材確保(区分Ⅴ)	8.4	8.4	—	12.2	▲3.8

# 令和4年度事業費（執行予算）の状況

## 県の当初予算(基金による事業費)

- 基金による事業費は、総額92.0億円（医療分32.1億円 介護分59.9億円）
- 令和3年度事業費(計画額)に比べ4.8億円増（医療分0.3億円増 介護分4.5億円増）
- 医療分は、地域中核医療機関整備促進事業において医療機関の新たな施設整備の計画があることや新規事業が増えたことから、事業費が令和3年度に比べ増となっている。
- 介護分は、施設整備分に関して市町村要望が増加したため、事業費が令和3年度に比べ増となっている。

(参考)基金の活用状況(令和4年度事業費)

(単位:億円)

	R4 (当初予算) ①	事業費の財源内訳		R3 (計画額) ②	事業費の財源内訳		増減 (①-②)
		R4 基金	過年度 基金		R3 基金	過年度 基金	
総額	92.0	64.1	27.8	87.2	44.6	42.6	+4.8
医療分	32.1	28.9	3.2	31.8	27.8	4.0	+0.3
介護分	59.9	35.2	24.7	55.4	16.8	38.6	+4.5

## 令和4年度計画 国への基金要望について

### 本県の対応

- 国への要望は、平成28年3月に策定した地域医療構想を含む千葉県保健医療計画や千葉県高齢者保健福祉計画との整合を図りつつ、後年度分の事業費(11.9億円)を見込んだ積立額である76.1億円を要望する。
- 令和4年度当初予算における基金を活用した事業費(執行予算)は、令和4年度で基金造成を措置する予定の額(64.1億円)及び過年度計画で積み立てた額(27.8億円)の合計92.0億円を財源をすることを予定している。

(参考)国への要望と事業費の関係

(単位:億円)

	基金積立額(要望額) R4当初予算分 (①+②)	事業費(執行額)			
		R5以降 R4基金 積立額①	R4年度分 R4基金 積立額②	過年度分 過年度基金③	R4事業費 ②+③
総額	76.1	11.9	64.1	27.8	92.0
医療分	28.9	0.0	28.9	3.2	32.1
介護分	47.1	11.9	35.2	24.7	59.9

## 事業提案の状況

医療・介護関係団体、病院、市町村、医療保険者等から広く事業提案を募集し、団体から33件の提案をいただいた。

計画事業に反映させることができた提案件数は6件であった。

※ 既存事業での対応分を含む

	提案件数	事業反映件数
医療分	25件	4件
介護分	8件	2件

## 提案事業の反映状況

	事業区分	反映内容
医療分	医療従事者の確保	看護師宿舎の整備事業 訪問看護の総合支援 看護師の再就業支援
介護分	介護従事者の確保	介護福祉士資格取得に係る研修の実施 コメディカルに対する介護入門研修や復職支援

## 計画策定に向けた今後のスケジュール

時期	予 定	備 考
R4年4月	国ヒアリング	R3年度ヒアリング 電話・メール等でヒアリング
R4年6月～	国より交付金額の内示	R3年度内示 医療分 8月(1次)、12月(2次) 介護分 9月(1次)、12月(2次)
	千葉県医療介護総合確保促進会議	
R4年8月～	都道府県計画の提出・交付金の交付申請の後、交付決定	R3年度交付申請 1月

## (参考)R5年度事業提案のスケジュール

時期	予 定	備 考
R4年 5～6月	関係団体・病院等に対し事業提案の照会	
R4年7月～	事業化に向けた検討	

(注)スケジュールは現時点での見込みであり、今後、変更があり得る。